



第72号

令和7年5月1日 発行

輪 島 市

議会だより



能登半島地震復興祈願花火

【目次】

令和7年第1回定例会

- | | | | |
|----------------------|---|-----------------------|----|
| ・ 議長、副議長就任あいさつ | 2 | ・ 議会日誌 | 9 |
| ・ 新たな市議会の構成 | 3 | ・ 議案一覧 | 10 |
| ・ 令和7年度当初予算が成立 | 4 | ・ 生活の再建、なりわいの再興 | 12 |
| ・ 代表質問、一般質問 | 5 | | |



議長・副議長就任あいさつ



大宮議長(左)と東野副議長

このたび、第16代議長に就任することになりました。

今なお厳しい状況にある市民の皆様方をはじめ、やむを得ず故郷を離れておられるすべての皆様方に思いを致し、引き続き復旧復興に全力で取り組む決意を新たにしております。

また市議会は市民の皆様方の代弁者として、従前からの諸課題や要望につきましても執行部と議論を重ねつつ、市政の発展と住民福祉の向上に尽くしてまいります所存でございます。

今後とも市議会に対しましてなお一層のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げ、就任のご挨拶といたします。

輪島市議会議長 大宮 正

このたび、第16代副議長に就任いたしました東野秀人でございます。

改めて責任の重さを痛感いたしますとともに、議長を支え、公正で円滑な議会運営に努めてまいります。私ども市議会は二元代表制の一翼として、市民の皆様方の「声」を市政に届け、復興スローガンであります「もとよりもっと 新・輪島」を成し遂げられるよう取り組む所存でございます。

引き続き輪島市議会に対しまして、市民の皆様方のご支援とご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

輪島市議会副議長 東野 秀人

新たな市議会の構成をご紹介します

3月19日付けで新たな正副議長が就任したほか、各委員会の構成が変わりました。新たな市議会の構成は次のとおりです。

委員会	委員長	副委員長	委員	所管事項
議会運営委員会	西 恵	森 正樹	一二三秀仁 下 善裕 門前 徹 古坂 祐介	議会の運営に関する事項、議会の会議規則及び委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項
予算決算委員会	森 正樹	西 恵	議員全員	予算決算に関する事項
総務文教委員会	古坂 祐介	森 裕一	大宮 正 森 正樹 下 善裕 門前 徹 鑑 史朗	総務部、企画振興部、会計課、議会、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員委員会の所管に属さない事項
産業厚生委員会	一二三秀仁	大井 智道	坂本 賢治 玉岡 了英 上平 公一 椿原 正洋 西 恵 東野 秀人	市民生活部、健康福祉部、産業部、建設部、上下水道局、病院事業及び農業委員会の所管に属する事項
議会報編集委員会	森 裕一	古坂 祐介	下 善裕 東野 秀人 門前 徹 鑑 史朗 大井 智道	輪島市議会だよりの編集に関する事項

奥能登広域圏事務組合議会議員 椿原 正洋、西 恵
のと鉄道運営助成基金事務組合議会議員 古坂 祐介
輪島市六水町環境衛生施設組合議会議員 下 善裕、東野 秀人、大井 智道
石川県後期高齢者医療広域連合議会議員 大宮 正

議会中継、見てみませんか？



本会議は輪島市議会ホームページでライブ中継しています
過去の映像もご覧いただけます

Facebook



ホームページ



令和7年 第1回定例会(3月4日～19日)

— 令和7年度当初予算が成立 —

3月4日から19日にかけて令和7年第1回定例会が開催され、坂口市長から令和7年度当初予算案を含む議案43件が、議会から議会議案2件が提出され、提出された議案はいずれも原案のとおり可決または同意となりました。

令和7年度当初予算は復旧復興関連の予算を中心に計上されています。一般会計の総額は対前年度比1,294億1,100万円増(+694.2%)の1,480億5,400万円となるなど、過去最大の予算規模となりました。



代表質問・一般質問で登壇した議員

当初予算額

	令和7年度	令和6年度	対前年度比
一般会計	1,480億5,400万0千円	186億4,300万0千円	694.2%
特別会計	96億3,320万0千円	84億7,780万0千円	13.6%
企業会計	228億1,470万0千円	83億7,620万0千円	172.4%
合計	1,805億 190万0千円	354億9,700万0千円	408.5%

市政を問う 代表質問 (令和7年第1回定例会)



動画で
チェック



輪政会
森 正樹 議員

災害公営住宅建設について

問 中心市街地・門前地区・東部地区の建設スケジュールをお示してください。

答 中心拠点ではファミィの跡地、地域拠点では門前町日野尾地区の農地とJAのと町野支店の跡地、地区拠点では門前町浦上地区の浦上公民館周辺において、それぞれ建設を予定しております。

これらの地区ではUR都市機構やハウスメーカーなどにより建設された物件を本市が災害公営住宅として取得する「買取り方式」の採用を予定しており、令和7年度中の工事着手、令和9年度末の完成を目指してまいりたいと考えております。(市長)

住宅再建支援について

問 被災者生活再建支援金や石川県地域福祉推進支援臨時特例給付金のほかにどのような支援を考えているかお示してください。

答 半壊以上の被害を受けられた世帯を対象に、市内で住宅を建設又は購入された場合、子育て世帯は最大300万円、それ以外の世帯には最大200万円を、住宅を修繕された場合には、子育て世帯は最大150万円、それ以外の世帯には最大100万円を補助する「わじま住まい再建支援事業費」を当初予算に計上いたしました。

なお、これらの支援は既に着工済みのものにつきましても、遡及して適用することを考えております。多くの皆様にこの事業を活用していただき、住み慣れたふるさと「わじま」での住宅再建の一助としていただきたいと考えております。

(市長)

なりわい支援について

問 復興チャレンジ新規出店事業・被災宿泊施設再建支援事業・雇用継続支援事業の詳細をお示してください。

答 復興チャレンジ新規出店事業は、これまで対象業種ではなかった分野を新たに補助対象に加えて、事業費の2分の1、上限額を1,000万円に拡充するといった内容で、令和7年度から5年間限定の新たな補助制度として創設いたします。

被災宿泊施設再建支援事業は、「なりわい再建支援補助金」における事業者負担分の2分の1、2,000万円を上限とする本市独自の補助制度として創設し、宿泊事業者の本格的な営業再開に向けた取組を支援してまいります。

雇用継続支援事業は、事業者が支払った休業手当のうち5分の1の自己負担分から、さらに2分の1を市が助成する支援です。

なお、今回の支援につきましては、地震発生時にさかのぼり、令和6年1月1日以降に支給申請した分を対象とすることとし、支給対象者は年間4,800人分を見込んでいます。

(市長)

【他の質問項目】

- ・ 財政について
- ・ 復興まちづくり計画について
- ・ 国民健康保険について
- ・ 輪島塗支援について
- ・ 朝市周辺プロジェクトについて
- ・ 介護従事者確保対策について
- ・ 道路整備について
- ・ 避難所について
- ・ 病院再編について
- ・ 学校再編について
- ・ 仮設グラウンド整備費について



動画で
チェック



新会派至誠
坂本賢治 議員

子供たちの運動の場の確保について

問 市内で子供たちが走り回れる場所の確保が必要だが、新年度に使用可能な運動施設は何か所確保できるか。また、新たな整備予定があるなら示して下さい。

答 現在、鵜巣小体育館及び鳳至体育センターを貸し出ししておりますが、4月からは河井小体育館及び輪島中体育館についても貸し出しできるよう準備しております。今後、市内避難所の閉所後には、大屋小体育館や河原田小体育館も災害復旧工事が完了次第、順次貸し出しする予定です。

また、新たに整備を予定する施設につきましては、旧輪島実業高校のグラウンドで、関係機関と調整の上、速やかに供用開始できるよう準備を進めているところであります。

現在のところ、令和7年度において使用可能となる施設は、野球場やグラウンドなど屋外施設が12か所、屋内施設は9か所を予定しています。

なお、マリンタウンこどもの広場は、5月中に本復旧工事の完了を予定しております。
(教育長)

輪島塗後継者育成について

問 石川県が輪島塗の新たな拠点作りを行うということですが、その事業の概要と今後のスケジュールについて伺います。

答 若手人材育成の拠点づくりについては、漆器組合と石川県が中心となり、読売新聞社、北國新聞社、日本政策投資銀行、そして本市も連携する形で進めております。木地から加飾に至るまでのより実践的な技術や経験を学ぶことのできる場所を目指すもので、4月から基本構想の策定に着手し、令和9年春の開校を予定しています。
(市長)

移動支援について

問 輪島市中心部でもタクシーの台数が少ないことや夜は稼働しないこともあり市民は移動に苦慮している。新年度から様々な移動支援が必要だと考えるが、その対策を伺います。

答 現在、中心市街地ではのらんけプラスが本格運行を開始しており、市内5地区においては愛のりバス、門前地区ではおでかけバスと仮設住宅連絡バスの運行を行っているほか、4月からは、愛のりバス山本コースの路線を見直し、下黒川・二俣の仮設住宅まで延長し、すべての仮設住宅をカバーする予定です。

また、民間のタクシーや路線バスは全て日中の運行にとどまっており、飲食店等のなりわい再建に弾みをつけるためにも、とりわけ市街地における夜間の移動手段確保が課題となっております。そこで、市外事業者への参入呼びかけや、公共ライドシェアなど新たな仕組みの構築について関係機関等と協議、検討しているところであります。
(市長)



【他の質問項目】

- ・新年度予算について
- ・建築費の高騰について
- ・市街地の焼失地域における再開発について
- ・土地取得事業について
- ・臨海土地造成事業について
- ・学習センターについて
- ・新規出店応援事業について

市政を問う 一般質問 (令和7年第1回定例会)



動画で
チェック



日本共産党
燈 史朗 議員

小中学校の再編案について

問 被害の小さい学校は残し、小規模校として選択肢を残すことができないか。

答 本市教育委員会では、東部、西部地区では義務教育学校を設置し、中央地区では小学校6校を統合することで、児童生徒が多様な考え方に触れ、認め合い、切磋琢磨することを通じて、未来に求められる思考力や表現力、判断力、問題解決能力、人間関係調整力を育み、社会性、規範意識を醸成する教育を目指すことといたしております。

学校は児童生徒に対し、一人一人が輝けるように個別最適な学びや取組を更に進め、公民館と協力しながらふるさと学習を進めることで、郷土愛を深めてまいります。なお、東部・西部地区の学校は、再編後も小規模な学校となりますので、1つの選択肢でもあります。(教育参事)

問 いまだ避難されている児童・生徒、保護者が多数いることから、再編案は白紙に戻し再検討を求める。

答 再編案の3地区説明会で様々な御意見、御不安の声もありましたが、それらの解消に努めることで、おおむね賛同をいただいたと考えております。子どもたちの学びを保障するため、学習環境の整備を速やかに進めたいと考えており、再編案の再検討は考えておりません。(教育参事)

【他の質問項目】

- ・仮設住宅の生活環境改善について
- ・将来の住まいの見通しについて
- ・仮設住宅団地集会所の利用について
- ・被災事業者支援について
- ・災害F M(臨時災害放送局)について
- ・一般職の女性管理職への積極的任用について
- ・会計年度職員について
- ・門前町大釜の産業廃棄物最終処分場について



動画で
チェック



新政会
下 善裕 議員

復旧復興に携わるボランティアの状況と活動支援について

問 ボランティア活動に対する支援について、今後の見通しはどう考えているか。

答 3月現在でこれまで延べ約3万5,000人のボランティアを受入れ、市民から要請のあった約6,400件の作業を完了しております。

本市の災害ボランティア活動に対する支援といたしましては、災害ボランティア受入拠点の場所の確保をはじめ様々な財政支援を行っており、今後も輪島市災害たすけあいセンターが継続する間はこれまでどおり支援を継続する予定としております。

なお、技術系ボランティアが使用する重機の燃料費に対する補助事業につきましては、水害による泥出し作業を進めることを目的としておりますので、一旦3月末までとしておりますが、必要性に応じて継続を検討してまいります。(市長)

帰還困難となっている地域の今後の見通しについて

問 帰還を待ち望んでいる住民への説明をすべきでは。

答 長期避難世帯として認定された場合は、被災者生活再建支援制度において、住宅に損傷がなくても、全壊世帯と同様の支援が受けられることから対象の世帯へ個別にお知らせをしております。

国、石川県、市の担当者と工事のスケジュール等の情報を共有し、復旧見通しの説明や今後の生活再建の相談などを行っているところであります。(門前総合支所長)

【他の質問項目】

- ・仮設住宅居住者と在宅居住者について

市政を問う 一般質問 (令和7年第1回定例会)



輪政会
大井 智道 議員

動画で
チェック



輪島市地域コミュニティ施設等再 建支援事業について

問 同一地区（町内会）で申請できる件数について

答 地区内に複数のコミュニティ施設がある場合においては、敷地が別である場合、それぞれで申請することができます。

敷地が同一の場合は、敷地内に複数施設がある場合でも原則1施設となります。ただし、同一敷地内でも、それぞれの施設が別のコミュニティとして利用されている場合は、それぞれで申請することができます。（市長）

飼い主のいない猫の不妊・去勢 手術費の助成について

問 地震の影響で飼い猫が野良猫となった場合、この制度の対象になるのか。また、市民の経済的負担を軽減するために補助の増額をできないか。

答 災害により飼い主が避難のために家を離れたり、被災した家屋を解体したことにより、所在不明となった飼い猫が野良猫となった場合は、本制度の対象となりますので、個別に相談をお願いいたします。

助成額は、不妊・去勢手術を施した猫1頭につき、最大5,000円としており、県内他自治体と比較いたしましても、標準的な水準であることから、今しばらく推移を見守りたいと考えております。（環境対策課長）

【他の質問項目】

- ・部活動指導員配置事業について
- ・災害復旧事業について



新政会
椿 原 正 洋 議員

動画で
チェック



「輪島に住み続ける。輪島に戻ってくる。」ための思い切った支援について

問 輪島に住み続けるには住宅・働くことが最低限必要であり、特に、自宅再建では準半壊以下の支援も半壊以上と同等な扱いをすべきです。

答 準半壊以下を含む全ての被害世帯に対し、損害の程度に関わらず、市に寄せられた義援金を一律配布をしたところであり、御理解いただきますようお願いいたします。（市長）

問 観音町周辺は道路や街灯の損傷が激しく、夜間のタクシー運行もないため、復興飲食店街の利用者の利便性や安全性を確保していただきたい。

答 道路等の修繕は市内全域を順次実施しており、夜間タクシーの運行は、市街地の移動手段の確保について、様々な方法を検討しております。（市長）

豪雨災害と今後の対策について

問 河原田川下流域の河井町11区(祇園区等)及び周辺の洪水浸水被害の根本的な解消を強く求めます。

答 河原田川からの浸水対策については、石川県が災害復旧工事に併せて護岸を整備し、河川改修を進めると伺っております。側溝からの浸水対策は、国土交通省能登上下水道復興支援室の御協力をいただきながら効果的な対策について引き続き検討してまいります。（建設部長）

【他の質問項目】

- ・主産業について(輪島塗、観光)
- ・宅地開発について
- ・道路整備及び管理等について

一般質問（令和7年第1回定例会）



動画で
チェック



新会派至誠
上平公一 議員

臨空産業団地での企業立地について

問 若者定住には雇用と生活安定が最優先だと考えるが、見通しを伺う。

答 若者の定住は重要な課題であり、そのためには、企業誘致を促進するとともに、就業となる本市の産業を担ってきた既存事業者の再建支援、そして新たに起業しやすい環境づくりが欠かせません。

こうしたことから、補助上限を1,000万円に拡充した復興チャレンジ・新規応援制度を創設しました。ぜひとも若い人たちにも支援制度を活用し、新たなビジネスにチャレンジしてほしいと期待しております。（産業部長）

北部医療圏での機能強化策について

問 奥能登4病院の医師不足、医療充実、運営改善で検討協議会が令和8年に方針を示すが、現状を伺う。

答 過疎化により健全経営が維持できなくなること想定し、石川県に対して新病院の建設等について力強い支援を求めるため、令和5年12月に要望書を提出いたしました。その後、石川県は奥能登公立4病院機能強化検討会を立ち上げ、主体的な立場から諸課題に対する検討を進めています。

中でも病院の在り方につきましては、新病院を能登空港周辺に建設し、現在の4つの公立病院をサテライト化するという方針が示されました。

新病院は主に入院と救急対応を担い、サテライト化された病院は内科や整形外科などの慢性期の患者を中心とした外来診療等や介護施設としての入所受入れなどの後方支援を想定しています。（市長）

【他の質問項目】

- ・能登空港国際線(対岸)誘致について
- ・能越道の復旧と4車線化について



議会日誌

1 月

- 7 日 全員協議会
- 15 日 能登五市議会議長会定期総会
- 20 日 全国離島振興市町村議会議長会幹事会
- 28 日 全国市議会議長会基地協議会総会
- 29 日 防衛省全国情報施設協議会要望活動
- 30 日 議会運営委員会、全員協議会
石川県市議会議長会定期総会

2 月

- 4 日 本会議(臨時会)、予算決算委員会
- 6 日 奥能登広域圏事務組合議会議員協議会
- 7 日 全国高速自動車道市議会協議会第定期総会
石川県市町村消防賞じゅつ金組合議会
石川県市町村消防団員等公務災害補償等組合議会
- 12 日 石川北部アール・ディ・エフ広域処理組合議会定例会
- 20 日 後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 21 日 奥能登広域圏事務組合議会議員協議会・定例会
- 26 日 全員協議会、議会運営委員会

3 月

- 4 日 本会議、全員協議会
- 5 日 議会運営委員会
- 11 日 本会議、議会報編集委員会
- 12 日 総務文教委員会、産業厚生委員会
- 13 日 予算決算委員会
- 17 日 予算決算委員会
- 18 日 輪島市穴水町環境衛生施設組合定例会
- 19 日 議会運営委員会、全員協議会、本会議
- 27 日 議会運営委員会、全員協議会
- 30 日 本会議(臨時会)、予算決算委員会

議 案 一 覧

※○が賛成、×が反対 棄は棄権 議長(玉岡 了英)は採決に加わりません。

議案名		結 果	輪 政 会									新 会 派 至 誠			新 政 会		日 本 共 産 党
			玉岡了英	大宮正	森正樹	一三秀仁	西恵	森裕一	東野秀人	古坂祐介	大井智道	坂本賢治	上平公一	門前徹	椿原正洋	下善裕	鎧史朗
議案第3号	令和7年度輪島市一般会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第4号	令和7年度輪島市土地取得事業特別会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第5号	令和7年度輪島市臨海土地造成事業特別会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第6号	令和7年度輪島市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第7号	令和7年度輪島市国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第8号	令和7年度輪島市後期高齢者医療特別会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第9号	令和7年度輪島市介護保険特別会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第10号	令和7年度輪島市水道事業会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第11号	令和7年度輪島市下水道事業会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第12号	令和7年度輪島市病院事業会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第13号	輪島市ケーブルテレビ条例の制定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	輪島市企業版ふるさと納税基金条例の制定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第15号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第16号	輪島市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第17号	輪島市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第18号	輪島市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第19号	市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第20号	輪島市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第21号	輪島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第22号	輪島市職員退職手当条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第23号	輪島市税条例及び輪島市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第24号	輪島市市有土地貸付条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議案名	結 果	輪 政 会										新 会 派 至 誠		新 政 会		日 本 共 産 党
		玉 岡 了 英	大 宮 正	森 正 樹	一 三 秀 仁	西 恵	森 裕 一	東 野 秀 人	古 坂 祐 介	大 井 智 道	坂 本 賢 治	上 平 公 一	門 前 徹	椿 原 正 洋	下 善 裕	鎧 史 朗
議 案 第 25 号	輪島市デマンド型交通の運行に関する条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 26 号	輪島市学校等整備基金条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 27 号	輪島市国民健康保険税条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議 案 第 28 号	輪島市保育所条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議 案 第 29 号	輪島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び輪島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 30 号	輪島市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 31 号	輪島市移住促進住宅条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 32 号	輪島市多目的集会施設条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 33 号	輪島市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 34 号	輪島市都市計画事業基金条例の廃止について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 35 号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 36 号	輪島クリーンセンター焼却処理施設解体工事請負変更契約の締結について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 37 号	公有水面埋立てについて	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 38 号	令和6年度輪島市一般会計補正予算(第11号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 39 号	令和6年度輪島市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 40 号	令和6年度輪島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 41 号	令和6年度輪島市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 42 号	令和6年度輪島市水道事業会計補正予算(第2号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 43 号	令和6年度輪島市下水道事業会計補正予算(第3号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 44 号	公平委員会委員選任につき同意を求めることについて	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 45 号	教育委員会委員任命につき同意を求めることについて	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 会 第 1 号	輪島市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 会 第 2 号	輪島市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請 願 第 2 号	選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願	否	—	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	棄	×

生活の再建、なりわいの再興

令和7年度の当初予算には、生活の再建やなりわいの再興など復旧・復興関連の予算が多く計上されています。その一部をご紹介します。



わじま住まい再建支援事業

輪島での住まい再建を目指す世帯に対する支援事業です。

対象者

被災者生活再建支援金の支給対象者(半壊以上)

建設または購入の場合

上限200万円(子育て世帯は300万円)

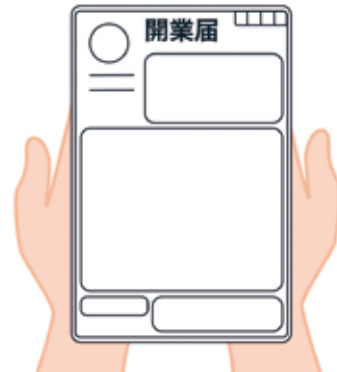
※建設または購入費から800万円を控除した額

修理の場合

上限100万円(子育て世帯は150万円)

※修繕工事費から300万円を控除した額の10%

担当課:被災者生活再建支援課
TEL:0768-23-4871



復興チャレンジ・新規出店応援事業

起業、新規出店者の初期費用に対する補助を大幅拡充した事業です。

補助額

上限1,000万円(拡充前300万円)

※設備投資に係る借入金額と同額または補助対象経費の1/2のいずれか少ない額

期間

令和7年度～令和11年度

担当課:漆器商工課
TEL:0768-23-1147

次の定例会は6月12日開会です。

6月12日	本会議	開会
20日	本会議	質疑・質問
23日	委員会	常任委員会
25日	本会議	閉会

編集後記

久しぶりの編集後記となりました。

令和6年1月1日の能登半島地震、また9月21日の豪雨災害により、議会報の発行が単独でできなくなり、市広報の一角を借りての議会報告でしたが、ようやく単独での発行ができ、元のスタイルに戻ることができました。

災害からの復興はまだまだ先が見えませんが、我々議員一同は市民の皆様に寄り添い、一刻も早い復興を「もとより、もっと」のかけ声のもと、一丸となって進めていきたいと思っています。

(委員長)

議会報編集委員会

委員長	森	裕一
副委員長	古坂	祐介
委員	下	善裕
	東野	秀人
	門前	徹
	鐙	史朗
	大井	智道